* **全国保育協議会会員の皆さまへ**

**保育所・認定こども園における虐待行為について**

　　この度、保育所・認定こども園において、複数の虐待案件が確認されました。これを受け、全国保育協議会より以下のメッセージを発信いたします。

-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

**子どもの命を守り、**

**最善の利益を保障する保育所・認定こども園等であること**

「こどもまんなか社会」の実現に向け、保育所・認定こども園等が担う役割への期待が寄せられています。就学前の子どもたちの健やかな育ちを保障する質の高い保育を行うことで、地域になくてはならない保育所・認定こども園等として地域の人びとの理解と支持につなげていくことが必要です。

そうしたなか、子どもにとって安全・安心な場であるべき保育所・認定こども園等において、通園バスによる死亡事故が発生し、また、不適切な保育や虐待が行われていたことは誠に遺憾であり、決してあってはならないものと深刻に受け止めています。

すべての保育所・認定こども園等において、子ども主体、子どもの権利擁護という保育の基本を再確認し、日々の保育をあらためて点検していただくようお願いします。

全国保育協議会では、今後とも保育所・認定こども園等が安全で質の高い保育を行うことができるよう、諸施策の拡充・強化に向けた取り組みを進めてまいります。

令和4年12月2日　全国保育協議会　会長　奥村　尚三